



出張報告書

令和8年4月1日

尼崎市議会議長 様

会派名 青雲の会
 代表者氏名 波多正文
 出張者氏名 高野由野

このたび、出張しましたので、次のとおり報告します。

- 出張期間 令和8年3月30日から令和8年3月30日まで
- 結果の概要

用務先	報告事項 (この欄には要点を箇条書きにし詳細事項がある場合は別紙添付) 地方議員研究会セミナー 「財政の基礎」 「歳入の基礎」	
添付書類 <input type="checkbox"/> 出張調査報告書 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	備考	

- 3 届出事項の変更等 なし あり (内容は裏面に記載)

旅費の精算

<input checked="" type="checkbox"/> 精算額は、令和8年3月9日届け出た額 (1920円) と同一額である。 <input type="checkbox"/> 届出事項の変更等により、別途精算する。(精算額は裏面に記載)
--

(裏面)

届出事項の変更等の内容

変更等の事項と理由

支 出 額	
精 算 額	
支出 差引 額 戻入	

変更前と後の日程

	月	日	日	日	日	日	日
前 発着地							
後							
前 経 路							
後							
前 用務先							
後							
前 宿泊先							
後							

出張調査報告書

青雲の会

高野 由里子

- 【日時】 令和8年3月30日（月）、31日（火）
【場所】 京都 JA ビル（京都府京都市南区東九条西山王町1）
【講義テーマ】 財政のプロから学ぶ基礎研修
【講師】 今村 寛 元福岡市職員
【内容】

3月30日（月）

- ・自治体財政の基本ルール
- ・財政課がしていること
- ・予算決算の流れ、国と地方の関係
- ・歳入の基本
- ・地方交付税の解説
- ・起債の仕組み、ふるさと納税と自治体財政

3月31日（火）

- ・事業の作り方
- ・財政課の査定から学ぶ
- ・歳出削減策
- ・やりたい事業はたくさんある
- ・本当に財政危機なのか
- ・人件費の一律カットは愚策
- ・財政の無理解が勘違いを生む

- 【所感】 「財政の基礎」というテーマで、1日目が主に歳入、2日目が歳出を題材となっていたので、ただ数字を追うような研修のイメージでしたが、そういったものではなく、実際に福岡市の財政課職員として対応されてきたことを中心としたお話でした。予算の組み方、その捉え方等、現場の実際の経験を伺える貴重なお話の数々、また、財政力指数や経済収支比率などもあくまでも数字であり、数字の奥にある中身がどうなっているのか、他自治体の取組を例とした新しい視点も知ることができました。議員として、あくまでも予算は街の姿を描くものであり、それらの市民の方々へ伝えていく役割を再認識致しました。活かしてまいります。

財政のプロから学ぶ

基礎研修

お堅い財政のことを
わかりやすく伝える
スペシャリストが解説

3/24 東京

3/30 京都

【10:00~12:30】 財政の基礎

- 自治体財政の基本ルール
- 財政課がしていること
- 予算決算の流れ・国と地方の関係

【13:30~16:00】 歳入の基礎

- 歳入の基本
- 地方交付税の解説
- 起債の仕組み・ふるさと納税と自治体財政

3/25 東京

3/31 京都

【10:00~12:30】 歳出の基礎

- 事業の作り方
- 財政課の査定から学ぶ
- 歳出削減策
- やりたい事業はたくさんある

【13:30~16:00】 財政危機の基礎

- 本当に財政危機なのか
- 人件費の一律カットは愚策
- 財政の無理解が勘違いを生む

Office aNueNue代表

いばら ひろし
今村 寛

【略歴】

元福岡市職員。

福岡市財政調査課長時代に培った知見を軸に出張財政出前講座を全国で展開する傍ら、福岡市職員有志による「明日晴れるかな」福岡市のこれからのを考えるオフサイトミーティング」を主宰し、「対立を対話で乗り越える」を合言葉に職場や立場を離れた自由な対話の場づくりを進めている。

2024年末で福岡市役所を退職。

引き続きフリーランスとして全国の自治体で行財政改革、官民連携等の支援に携わることとしている。好きなものは要ヒバワイと美味しいもの。

【著書】

『自治体の“台所”事情～「財政が厳しい」ってどういうこと？』（ぎょうせい）

『「対話」で変える公務員の仕事～自治体職員の「対話力」が未来を拓く』（公職研）。

